

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 地震からの復旧について</p> <p>(1) 復旧が遅いのではないかとの声も聞かれるが、現時点における復旧状況は想定どおりなのか。</p> <p>(2) 水道復旧に関するこれまでの記者会見や情報発信についての戦略広報監の考えを聞く。</p> <p>(3) 地震に関する県の広報に反省すべきところはあるか。</p>	知 事 戦略広報監 復旧・復興推進部長
<p>2 人口減少について</p> <p>震災前後を比較した際の、奥能登2市2町における40代以下の若い世代の人口減少の加速について、どのように受け止めているのか。</p>	知 事 企画振興部長
<p>3 子どもたちを取り巻く環境について</p> <p>(1) 被災地の小・中・高等学校において、部活動や学校行事を含め、震災以前のような学校生活を送ることができるようになるのはいつなのか、目標とする時期を聞く。</p> <p>(2) 被災地における子どもたちの運動について現状を聞く。</p>	知 事 文化観光スポーツ部長 教 育 長
<p>4 スポーツ施設について</p> <p>(1) 被災したサッカー施設の現状と使用再開の目途を聞く。また、使用再開に向けてどのように支援していくのか。</p> <p>(2) まめだ簡易グラウンドサッカー場の人工芝化を早期に具体化してほしいと思うがどうか。</p>	知 事 文化観光スポーツ部長
<p>5 雇用失業情勢について</p> <p>(1) 中能登、奥能登の雇用失業情勢をどう受け止めているのか。</p> <p>(2) 任期付職員の採用に加え、震災により失業した中能登、奥能登の被災者を会計年度任用職員として任用し、地元で勤務してもらうことも検討してほしいがどうか。</p>	知 事 総 務 部 長 商工労働部長

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>6 カスタマーハラスメントの防止について</p> <p>(1) 発災以降、行政職員に対するカスタマーハラスメントの防止について、どのように県民にお願いしてきたのか。</p> <p>(2) 全国初の条例制定をめざす東京都を参考に、行政職員に対するものを含め、カスタマーハラスメントの防止に向けた条例を制定してはどうか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>
<p>7 公共施設の耐震診断について</p> <p>(1) 耐震診断が未実施で職員、県民が利用する施設のうち、能登半島地震で被害を受けたものは何棟あったのか、地区別に聞く。</p> <p>(2) 職員、県民が利用する施設は早急に耐震診断を実施すべきと思うが、所見を聞く。</p> <p>(3) 耐震診断を実施するまでの間は、旧耐震基準の建物であるうえ耐震診断も実施していないことを利用者に周知する必要があると考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>
<p>8 高等学校について</p> <p>(1) 不登校児童生徒の実情を踏まえ、どのような対策が望ましいのか方針を決めたいとのことであったが、不登校対策についてどういった方針が決定されたのか。</p> <p>(2) 令和4年度の県立全日制高等学校における不登校生徒数及び千人あたりの不登校生徒数、中途退学者数及び中途退学率を聞く。</p> <p>(3) 県内高等学校における不登校生徒数が全国平均より著しく多い理由をどう分析しているのか。</p> <p>(4) 県立全日制高等学校38校のうち、千人あたりの不登校生徒数が多い10校と中途退学率が高い10校を、それぞれの数値とともに聞く。また、その理由をどう分析しているのか。</p> <p>(5) 県立高等学校の不登校生徒数、中途退学者数を減少させなければならないのではないか。</p> <p>(6) 県立高等学校間で転学の機会があることをウェブサイトなどで広く一般に公表することについて、今後の検討課題とするとのことであったが、検討の状況を聞く。</p>	<p>教 育 長</p>

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(7) 県立高等学校ごとの不登校生徒数や留年者数、中途退学者数を教育委員会や各学校のウェブサイトで公表すべきではないか。</p> <p>9 県立高等学校のウェブサイトについて 県のホームページがリニューアルされたが、デザインの古さを感じる各学校のウェブサイトもリニューアルしてはどうか。</p> <p>10 石川県成長戦略について (1) 主要目標及びK P Iは、県立高等学校以外の国公立高等学校との間でどのように共有しているのか。 (2) 各県立高等学校の学校経営計画や自己評価計画に主要目標及びK P Iを反映させるべきと考えるがどうか。</p> <p>11 地域公共交通について (1) 能登地域における地域公共交通計画の策定主体、計画区域及び策定の意図を聞く。 (2) バス運転士の2024年問題についてどう認識しているのか。 (3) 県内の年代別大型第二種免許保有者の現状と推移を聞く。 (4) バス運転士確保に向け積極的な施策を講じるべきと考えるが、所見を聞く。</p>	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p> <p>知 事 企画振興部長 警察本部長</p>